

年頭あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は多くのご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。皆様のおかげで、当院は無事に一年を乗り越えることができました。令和8（2026）年も引き続き、地域の皆様に信頼される医療機関として、一層の努力を重ねてまいります。

さて、今年の十干（かん）十二支は丙（ひのえ）午（うま）。丙は陽の「火」を象徴し太陽のような明るさ、情熱、エネルギーを意味します。午は南の方角、正午の時刻を表し、活発さ、躍動、勢いを象徴します。この二つが重なることで、「火の力が強まる年」として古には注意が必要な年とされましたが、現代では「情熱的で飛躍のチャンスに満ちた年」とポジティブに捉えられることが多くなりました。今年は多くの人の熱意のある挑戦により私たちの社会が大きく成長することを期待します。

私たちも新たな医療提供体制の構築に挑戦し、これからの地域社会のニーズに応えることができる医療機関となるように飛躍したいと考えます。

皆様にとりまして、令和8（2026）年が健康で幸せな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和8（2026）年元旦

JR 仙台病院 院長 石岡千加史